

2025年度 第1次	博士課程前期課程(一般・外国人留学生)入学試験問題	科目	経済学専門科目	試験時間	90分
------------	---------------------------	----	---------	------	-----

問1

すべての企業が同一の生産技術を持つ産業を考える。各企業の長期の費用関数は、生産量を q とすると、 $C(q) = q^3 - 6q^2 + 11q$ で表すことができる。また、この産業で作られる財を需要する消費者は 50 人おり、各消費者の需要関数は、需要量を q 、価格を p とすると、 $q = 14 - p$ であるとする。このとき、次の問いに答えなさい。

- (1) 各企業の長期の限界費用と平均費用を求め、長期限界費用関数と長期平均費用関数をそれぞれ図示しなさい。
- (2) 産業全体の長期総供給曲線を求め、図示しなさい。
- (3) 長期市場均衡における総需要量を求め、長期市場均衡において何社の企業が操業するのかを答えなさい。

問2

「豊作であるがゆえに、かえって農家の収入が減ってしまう」ことを、農家が豊作貧乏になると言う。豊作貧乏に関する次の問いに答えなさい。

- (1) キャベツや白菜などの農作物に対する需要の価格弾力性が 1 より小さいときに、豊作貧乏が起きるメカニズムを図を使って説明しなさい。
- (2) 豊作貧乏が起きることが予見されると、農林水産省の事業として大量の農作物の一斉廃棄が行われることがある。なぜ農家が個別に廃棄するのではなく、農林水産省の事業として一斉廃棄が行われるのかを答えなさい。
- (3) そのような一斉廃棄が行われた際の総余剰の大きさは、それが行われなかった場合の総余剰の大きさと比べて、どう変化するのかを図を使って説明しなさい。

問3

ソローモデルについて、次の問いに答えなさい。答えを求めるプロセス（途中の式など）も解答用紙に書き残すこと。

- (1) 貯蓄率を 50%、資本減耗率を 5%、1 人当たり資本を k としたときの 1 人当たり生産関数を $y = \sqrt{k}$ とする。定常状態における 1 人当たり資本 k^* を求めなさい。
- (2) (1) において貯蓄率のみが 60% に増えた場合の、定常状態における 1 人当たり資本 k^* を求めなさい。

2025年度 第1次	博士課程前期課程（一般・外国人留学生）入学試験問題	科目	経済学専門科目	試験時間	90分
------------	---------------------------	----	---------	------	-----

問 4

インフレ期待が適応的期待 $\pi_{t+1}^e - \pi_t^e = 0.6(\pi_t - \pi_t^e)$ に基づき形成されたとする。 $t-1$ 年における期待インフレ率 π_t^e が 5% であり、 t 年、そして $t+1$ 年におけるインフレ率 π_t 、 π_{t+1} がともに 10% であったとする。 $t+1$ 年における期待インフレ率 π_{t+2}^e を求めなさい。 答えを求めるプロセス（途中の式など）も解答用紙に書き残すこと。

問 5

「厚生経済学の第 1 基本定理」と「厚生経済学の第 2 基本定理」の内容についてそれぞれ説明しなさい。 また、それらを組み合わせると効率性と公平性の関係についてどのような示唆を得ることができるかを答えなさい。